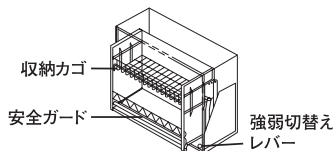


ご使用方法

〈各部の名称〉



〈収納カゴの昇降〉

- ① 扉を完全に開けてください。
- ② ハンドルを両手で持ち、まっすぐ垂直方向に、ゆっくりと昇降させてください。

※ 急激に操作すると収納物が落下し、ケガをしたり、衝撃音が発生したりする原因となります。

※ 横ゆれなどは、収納物の落下・機構部の破損の原因となります。



〈昇降操作力の調整〉

収納物の重さに応じて、昇降時の操作力を調整できます。下表に従って強弱切替えレバーの位置を決めてください。

※ 収納カゴが降りているときは切替えてできません。必ず上昇させてから切替えをしてください。

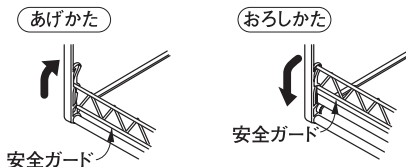
強弱切替えレバー

目安収納量	強弱切替えレバーの位置	
	左	右
少ない時 (0kg~5kg)		
中 (4kg~9kg)		
多い時 (10kg~13kg)		

※どちらか一方を「少」にする。

〈安全ガード〉

収納物の落下防止のため、昇降時には必ず安全ガードをあげてください。



お手入れ方法

注意

昇降時に駆動部に手を入れない。
(表紙注意項目参照)

- ① 収納カゴを完全に降ろし、上昇しないように押さえながら掃除をしてください。
- ② 本体の汚れは、台所用中性洗剤をぬるま湯でうすめて、スポンジに含ませて拭き取ってください。
※ アルカリ系、酸性系の洗剤の使用は避けてください。
- ③ 水拭きのあと、乾いた柔らかい布で拭いてください。

みがき粉、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。

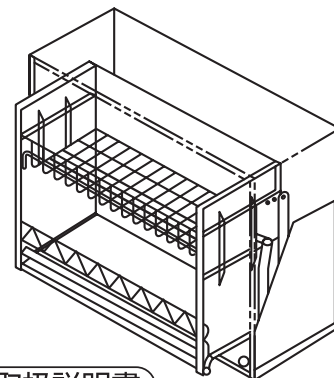
表面が変色する場合があります。



昇降式ミドルウォール

取扱説明書 据付工事説明書

工事店様へ:本書は取扱説明書と兼用になっています。据付け後はお客様にご使用方法を説明の上、必ず本書をお渡しください。



取扱説明書

警告

- 火気への投入は絶対にしない。
- 鋭利なもの、割れやすいもの、不安定なものを収納しない。
- 焼却すると、内蔵のオイルダンパーが爆発したり、有毒ガスを発生するおそれがあります。
- 収納物が落下し、ケガをするおそれがあります。

注意

- 収納カゴやハンドルにぶら下らない。
落下して、ケガをするおそれがあります。
- 昇降時に駆動部に手を入れない。
指をはさみ、ケガをするおそれがあります。
- 収納カゴを昇降させるとき、無理な力を加えない。(強制的に、上げたり下ろしたりしない。)
- 昇降機構部が破損して、落下するおそれがあります。
- 収納カゴを昇降させるときは、扉を完全に開ける。
- 収納カゴを昇降させたときに扉が急に開き、ケガをするおそれがあります。
- 収納カゴを昇降させるときは、「安全ガード」をあげて、ゆっくり昇降させる。
- 収納物が落下したり、破損したりするおそれがあります。
- 許容積載量を守る。
許容積載量は13kgです。
- 収納カゴが変型・落下し、ケガをするおそれがあります。
- 収納物は、収納カゴ側板の高さ以内に納める。
- 収納カゴからはみだして落下するおそれがあります。
- カウンターの上にもものがないことを確認して収納カゴを降ろす。約45cm下がります。
- 収納カゴを昇降させたときに、ものに当たって収納物が落下し、ケガをするおそれがあります。
- 収納物が少ない状態で収納カゴから手を離すとカゴが上昇するので、注意する。
- 収納カゴが上昇したときにケガをするおそれがあります。

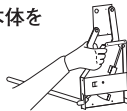
据付工事説明書 工事店様へ

警告

- 分解したり、修理・改造をしない。
⊘ 落下して、ケガをすることがあります。
- 駆動部に指をはさまないようにする。
! 指をはさまむと、ケガをするおそれがあります。

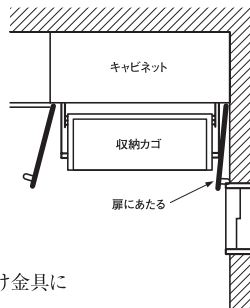
注意

- 急な昇降操作や、重量物を入れた状態での昇降操作はしない。⊘ 昇降機構部の故障の原因となります。
- 必ず指定のネジを使用する。
! 指定以外のネジを使用すると、昇降式ミドルウォールが落下して、ケガをすることがあります。
- 昇降式ミドルウォール、収納カゴの固定を確実に行う。
! 固定を確実にしないと、落下してケガをすることがあります。
- ネジは指定した位置に、確実に取付ける。
! ネジがゆるんでいたたり、取付いていないと、昇降式ミドルウォールが落下して、ケガをすることがあります。
- 昇降機構部は必ずアーム部と本体を持つ。
! アーム部のみを持って作業すると指をはさみ、ケガをすることがあります。



据付工事前の確認

- 昇降式ミドルウォールは指定のキャビネットに据付けてください。
- 昇降式ミドルウォールを据付けるキャビネットが壁面に確実に固定されていることを確認してください。
- 扉が十分開くことを確認してください。
- ※ 昇降式ミドルウォールが組み込まれるキャビネットが壁面に隣接する場合、ドア枠・見切り材などの突起物に扉や取手が当たって、収納カゴの出し入れができないことがあります。
- アイレベル機器（吊戸棚の下に付ける機器）がある場合、底板の内側の取付け金具にあたらぬか確認してください。



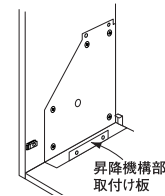
同梱部品

<p>昇降機構部</p>	<p>収納カゴ</p>	<p>機構部 取付け用ネジ …8本</p> <p>ナベ小ネジ平ワッシャ付 M4×5</p>	<p>収納カゴ 取付け用ネジ …8本</p> <p>ナベ小ネジバネワッシャ付 M4×22 キャップ付</p>
--------------	-------------	---	--

据付け工事

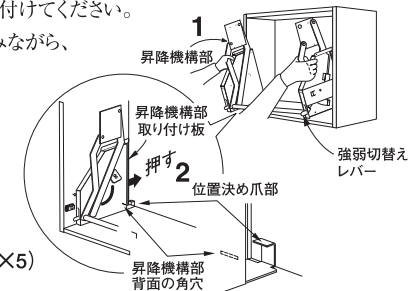
①昇降機構部取付け板

昇降機構部を取付ける取付け板は、昇降式ミドルウォール吊戸棚の左右の側板に既に取付けてあります。



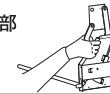
②昇降機構部の取付け

- 1 昇降機構部を斜めにしてキャビネット内に入れてください。（強弱切替えレバーは左右ともに「多」に設定して取付けてください。）
- 2 昇降機構部背面の角穴を位置決め爪部に差し込みながら、当るまで押してください。



注意

- ! 昇降機構部はアーム部と本体を持つ。
(P.2注意項目参照)

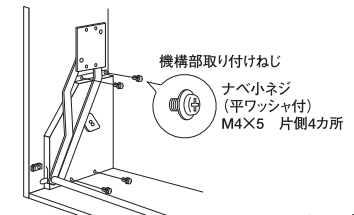


- 3 昇降機構部を同梱のナベ小ネジ（平ワッシャ付M4×5）にて①の昇降機構部取付け板に固定してください。（片側4ヶ所）

※左右同様に行ってください。

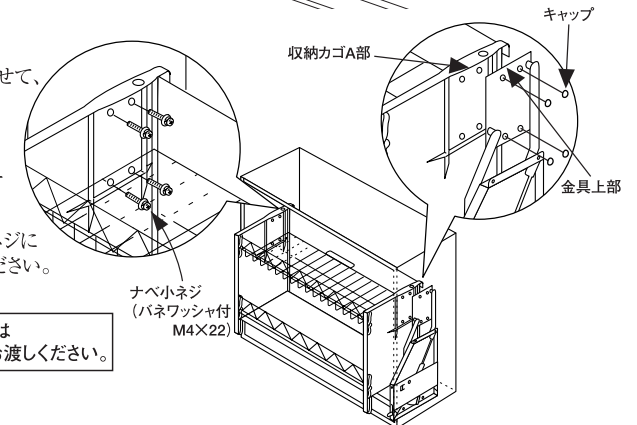
注意

- ! ネジは指定した位置に、確実に取付ける。
(P.2注意項目参照)



③収納カゴの取付け

- 1 収納カゴA部を金具上部にのせて、位置を合わせてください。
- 2 収納カゴの、内側から同梱のナベ小ネジ（バネワッシャ付M4×22）にて金具と固定してください。（片側4ヶ所）
- 3 収納カゴを降ろし、外側からネジに同梱のキャップを取付けてください。（片側4ヶ所）



据付け完了後、強弱切替えレバーは左右ともに「少」にしてお客様にお渡しください。

据付け工事後の確認

- 扉は確実にしまりますか。
- 収納カゴが傾いて昇降していませんか。
- ネジが確実に開いた位置でとまりますか。
- ネジのゆるみはありませんか。
- 収納カゴが背板に当たりませんか。
- 昇降式ミドルウォールの固定は確実にに行われていますか。